

## 別記

第1号様式（第14条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2019/7/29
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
東京都千代田区飯田橋10-10-3	KDDI株式会社 代表取締役社長 高橋 誠

環境マネジメントシステムの名称	I S O 1 4 0 0 1
適用範囲	KDDIおよびグループ関係会社、団体傘下の事業所
導入年月日	登録 2004年2月27日
認証番号	JQA-EM3768
基本方針	KDDIグループは、かけがえのない地球を次の世代に引き継ぐことができるよう、地球環境保護を推進することがグローバル企業としての重要な責務であるととらえ、環境に配慮した積極的な取り組みを、会社全体で続けていきます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	環境保全計画「KDDI GREEN PLAN 2017-2030」を策定し推進しています。 ・2030年度のKDDI単体（国内）のCO2排出量を、2013年度比で7%削減 ・エネルギー効率の高い国内外データセンターの構築 ・KDDIのICTサービスの提供を通じて、社会のCO2排出量の削減に貢献
目標を達成するための取組の内容	環境マネジメント体制の整備、内部環境監査の実施、環境法規制の遵守、エコICTマークの取得、従業員への教育・浸透、グリーン調達を通じ、CO2排出量の削減に取り組んでいきます。
目標を達成するための取組の進捗状況	消費電力の少ない「トライブリッド基地局」の導入。全従業員を対象とした環境教育の実施。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2018年3月末時点で、「トライブリッド基地局」を全国100個所に設置。7,515名の社員が環境教育（eラーニング）を受講。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境マネジメントシステムのP D C Aサイクルのなかで、法令順守状況をチェックしています。 内部監査、外部審査機関による定期審査でも確認しています。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムの有効性については、毎年度毎に環境方針・目標・マネジメントシステムの改善余地についてレビューし評価・見直しを行っています。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。